

いちご栽培管理 (R8.9.)

(有) 丸 富

8 月は早魃でほとんど雨が降らず、猛暑や酷暑で観測史上最高気温を更新した。千葉や北陸では線状降水帯を伴う大雨で被害が出た。病虫害はやや少なかったが、猛暑で苗の手入れが遅れていた。先ずは健康第一に。

花芽分化促進

遠日点では栄養生長傾向になるので、花芽分化しにくいので、花芽分化しやすいように事前対応を行う。

花芽分化促進に**バイオシャインシルバー(又は、時を越えた贈り物、酸カル)1,000 倍**と**サンミネーラ 3,000 倍**を花芽誘導期(花芽分化 20 日前～定植 3 日前まで)に連続 3 回葉面散布するか、又は防除時に混用する。

根張り促進

30℃以上の高温で根の働きが悪い時は葉面散布で、養分補給を行い、健全な苗を育成する。

定植時の活着促進に **G バランス DF 5000 倍**を定植 5～7 日前に灌注、散水する。

根張り促進に**農業用植物マグマ粉末 0.1～0.2g/ポット**を株元に撒く。

芽なし対策

遠日点では栄養生長傾向で生育するので、比較的芽なしは出にくいですが、状況に応じて、対策を講じる。

芽なし対策に**天地の恵み 500 倍**を葉内窒素が切れる前(定植 20 日前)から定植まで 5 日ごとに灌注、又は散水する。苗を冷蔵する場合は冷蔵開始 15 日前～定植まで**天地の恵み 2,000 倍**と**サンミネーラ 10,000 倍**を混用する。

病害対策

遠日点では病害の発生がやや多いので、新月過ぎに軟弱徒長すると、ウドン病などが発生しやすいから、注意する。

窒素消化促進に**時を越えた贈り物 2,000 倍**と**酸カル 2,000 倍**と**サンミネーラ 10,000**を防除時に混用する。

害虫対策

遠日点では害虫の発生はやや少ないが、苗床やハウス周辺の環境変化に注意して、育苗管理を行う。

害虫対策に**バイオアクト TS 2,000 倍**を混ぜて防除する。

追肥(液肥)

施用量は肥料、土質、樹勢、環境などによって加減する。

プロ液肥	0.5～1 kg/10a	5～7 日毎に灌注、散水する場合 ※状況に応じて加減する
時を越えた贈り物(天地の恵み)	100～200 cc/10a	
サンミネーラ	50～100 cc/10a	
バイオアクト TS	70～100 cc/10a	

※サンミネーラの代わりにシカアップ 100～200 cc、夢源の雫 20～30 cc、海藻のエキス 50～100 g でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富

TEL (0942) 65-0123

FAX 0942-65-1091 (24 時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)